

一般廃棄物(ごみ)処理基本計画

— 未来へつなぐ“循環型都市よこすか”の創造 —

平成 29 年 3 月改定

横 須 賀 市

はじめに

現行の「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」は、『未来へつなぐ“循環型都市よこすか”の創造』を基本理念に掲げ、具体的な減量化・資源化策を推進して目標の実現を目指す計画として、平成23年3月に策定しました。

その後、国の「第三次循環型社会形成推進基本計画」の公表や「小型家電リサイクル法」の施行など、廃棄物処理に関する動向に対応するとともに、本市のごみ処理の現状と課題や横須賀ごみ処理施設の整備状況を踏まえて、今回、基本計画の見直しを行うものです。

ごみの減量化・資源化は、積極的に取り組むべき課題との認識に立ち、これまで、市民・事業者の協力のもと、ごみの減量化・資源化策を推進してきました。

今後も、より一層、ごみの排出削減と資源化の推進に努め、それにより、ごみ処理に係る経費負担の軽減と環境負荷の低減を図り、「循環型社会」を創造していくことが求められています。

また、これを進めていくことは、「低炭素社会」さらには「自然共生社会」の構築にも役立つものであり、天然資源の消費をできる限り少なくし、自然と共生した持続可能な社会の実現にもつながるものと考えています。

こうした考え方に立って、改定基本計画に沿って、一層の減量化・資源化を実現していくための推進体制を整え、市民・事業者・横須賀市が協働して、基本理念の実現に向けて、さらなる廃棄物処理施策を進めて参ります。

【 目 次 】

はじめに

I 基本的事項

第1章 基本理念・方針

1 計画改定の趣旨	2
2 計画の位置付け	2
3 計画の基本理念と基本方針	4
4 重点施策	6
5 計画期間（計画の目標年度）	6
6 将来人口の推計	6
7 計画の進行管理	6

第2章 現状と課題

1 横須賀市の概況	7
（1）人口動態	8
（2）産業の動向	9
（3）土地利用状況	10
（4）総合計画等との関係	10
2 ごみ処理の現状と課題	12
（1）ごみ処理フロー（ごみ処理体制）	12
（2）ごみの排出・処理の実績	13
（3）ごみ処理の評価	20
（4）ごみ処理の課題	22

II ごみ処理基本計画

第3章 ごみの発生量・処理量の見込み

1 目標年度におけるごみ処理の流れ	26
2 目標年度におけるごみの発生量および処理量の推計（計画の数値目標）	27
3 今後のごみ量等の変動要素	28
（1）将来推計人口による影響	28
（2）減量化・資源化策の効果	28
（3）平成27年度に実施している資源化策	30

第4章 ごみの発生・排出抑制のための方策

1 発生抑制（リデュース）	32
---------------	----

2	再使用（リユース）	33
3	再生利用（リサイクル）	34
4	その他、市が講ずべき方策	35
	（1）主な周知・啓発事業	35
	（2）その他の関連施策	35
第5章 分別収集区分と資源化・適正処理		
1	分別して収集するごみの種類と分別区分	36
2	ごみの資源化・適正処理	37
	（1）収集・運搬計画	37
	（2）中間処理計画	39
	（3）最終処分計画	41
	（4）収集・運搬、処理・資源化量の見込み	41
3	現行のごみ処理施設の整備状況	42
	（1）現行の処理施設等	42
	（2）施設の長寿命化・延命化対策	43
4	ごみ処理広域化計画に伴うごみ処理施設整備	43
	（1）広域処理施設	43
	（2）本市の処理施設	45
第6章 その他ごみ処理に関し必要な事項		
1	廃棄物減量等推進審議会の運営	46
2	市民・事業者・市の協力体制	46
3	ごみ処理基本計画の進行管理	47
	（1）計画の点検・評価・見直し	47
	（2）計画評価の指標	47
4	家庭ごみ有料化の検討	49
5	高齢化社会対策	49
6	災害時の廃棄物対策	50
7	その他一般廃棄物関連事項	52
	（1）不法投棄対策の強化	52
	（2）ポイ捨て防止及び路上禁煙	52
	（3）海岸漂着ごみの円滑処理	52
	（4）適正処理困難物および排出禁止物	52
	（5）廃棄物処理に関する制度改善要望	53
III	資料編	55